

2026年3月期第1四半期 決算説明資料

米国会計基準(US GAAP)

2025年7月

野村ホールディングス株式会社

金融資本市場の力で、世界と共に挑戦し、豊かな社会を実現する

We aspire to create a better world by harnessing the power of financial markets

目次

プレゼンテーションの概要

- エグゼクティブ・サマリー(P2)
- 2026年3月期決算の概要(P3)
- セグメント情報(P4)
- ウェルス・マネジメント部門(P5-7)
- インベストメント・マネジメント部門(P8-9)
- ホールセール部門 (P10-12)
- バンキング部門(P13)
- 金融費用以外の費用(P14)
- 強固な財務基盤を維持(P15)

Financial Supplement

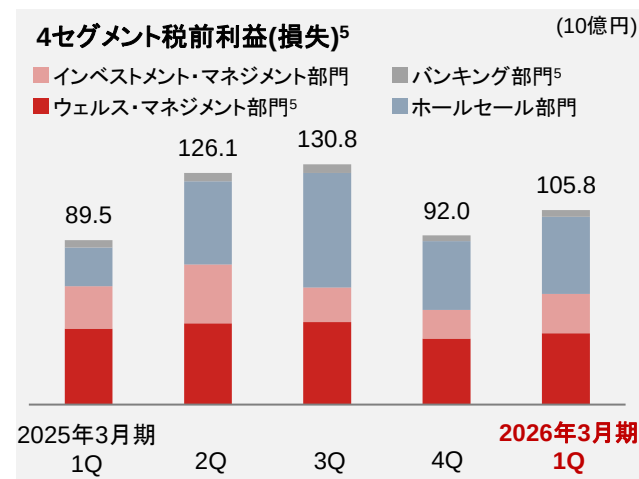
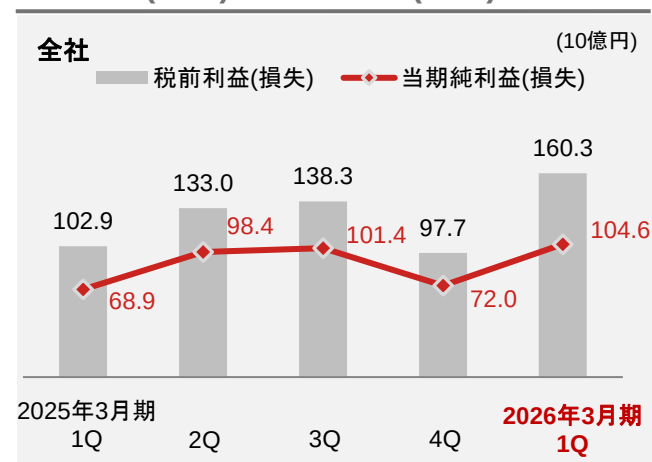
- バランス・シート関連データ(P17)
- バリュース・アット・リスク(P18)
- 連結決算概要(P19)
- 連結損益(P20)
- 連結決算: 主な収益の内訳(P21)
- 連結決算: セグメント情報と地域別情報 税前利益(損失)(P22)
- セグメント「その他」(P23)
- ウェルス・マネジメント部門関連データ(P24-27)
- インベストメント・マネジメント部門関連データ(P28-29)
- ホールセール部門関連データ(P30)
- 人員数(P31)

エグゼクティブ・サマリー

2026年3月期第1四半期の決算ハイライト

- **すべての部門が前四半期比で増収増益、保有資産売却による利益も貢献し、ROE³は12.0%**
 - 収益: 5,233億円(前四半期比16%増)、税前利益: 1,603億円(同64%増)、当期純利益¹: 1,046億円(同45%増)、EPS²: 34.04円、ROE³: 12.0%
- **4セグメント合計の税前利益⁵は1,058億円(前四半期比15%増)**
 - ウェルス・マネジメント部門:
 - 不透明な市場環境のなか、お客様ニーズに寄り添ったコンサルティングの提供により、フロー収入等が伸長
 - ストック資産純増も13四半期連続で達成、直近4四半期累計のストック収入費用カバー率は69%
 - インベストメント・マネジメント部門:
 - アセットマネジメント・ビジネスは引き続き堅調 ~9四半期連続で資金純流入を達成、運用資産残高は過去最高の94.3兆円
 - ホールセール部門:
 - ボラティリティの上昇と顧客アクティビティの増加を的確に捉え、グローバル・マーケットは増収
 - インベストメント・バンキングは、日本ビジネスが牽引し、第1四半期としては最高⁴の四半期収益
 - バンキング部門(2025年4月新設):
 - 貸出業務や信託・エージェン業務からの収入が堅調に推移
- **セグメントその他の税前利益⁵は546億円**
 - 野村プロパティーズが保有する固定資産の売却に伴い、約560億円の税前利益を計上

税前利益(損失)、当期純利益(損失)¹の推移



1. 当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 2. 希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 3. 各期間の当社株主に帰属する当期純利益を年率換算して算出

4. 比較可能な2017年3月期以降

5. 2025年4月のバンキング部門新設に伴い、2025年3月期以前の数字を遡及修正

2026年3月期決算の概要

決算ハイライト

(10億円、EPS及びROEを除く)

	2025年3月期				2026年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前四半期比	前年同期比
収益合計(金融費用控除後)	454.4	483.3	502.0	452.7	523.3	16%	15%
金融費用以外の費用	351.5	350.3	363.7	355.0	363.0	2%	3%
税前利益(損失)	102.9	133.0	138.3	97.7	160.3	64%	56%
当期純利益(損失) ¹	68.9	98.4	101.4	72.0	104.6	45%	52%
EPS ²	22.36円	32.26円	33.08円	23.39円	34.04円	46%	52%
ROE ³	8.1%	11.6%	11.8%	8.2%	12.0%		

1. 当社株主に帰属する当期純利益(損失)
2. 希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)
3. 各期間の当社株主に帰属する当期純利益を年率換算して算出

セグメント情報

収益合計(金融費用控除後)、税前利益(損失)

(10億円)		2025年3月期				2026年3月期		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前四半期比	前年同期比
収益	ウェルス・マネジメント部門 ¹	109.7	112.3	111.6	99.9	105.8	6%	-4%
	インベストメント・マネジメント部門	47.7	56.1	45.7	43.0	50.6	18%	6%
	ホールセール部門	244.8	263.4	290.5	259.2	261.1	1%	7%
	バンキング部門 ¹	11.2	12.2	12.3	11.4	12.8	12%	14%
	4セグメント合計 ¹	413.5	444.0	460.1	413.5	430.3	4%	4%
	その他(※) ¹	39.7	42.5	41.2	39.4	93.2	2.4x	2.3x
	営業目的で保有する投資持分証券の評価損益	1.2	-3.2	0.6	-0.2	-0.1	-	-
	収益合計(金融費用控除後)	454.4	483.3	502.0	452.7	523.3	16%	15%
税前利益(損失)	ウェルス・マネジメント部門 ¹	41.2	44.2	44.8	35.9	38.8	8%	-6%
	インベストメント・マネジメント部門	23.2	31.9	18.9	15.5	21.5	39%	-7%
	ホールセール部門	21.1	45.3	62.4	37.5	41.9	12%	98%
	バンキング部門 ¹	4.0	4.6	4.7	3.1	3.6	19%	-10%
	4セグメント合計 ¹	89.5	126.1	130.8	92.0	105.8	15%	18%
	その他(※) ¹	12.2	10.2	6.9	5.9	54.6	9.3x	4.5x
	営業目的で保有する投資持分証券の評価損益	1.2	-3.2	0.6	-0.2	-0.1	-	-
	税前利益(損失) 合計	102.9	133.0	138.3	97.7	160.3	64%	56%

※ 2026年3月期第1四半期の「その他」に関する補足

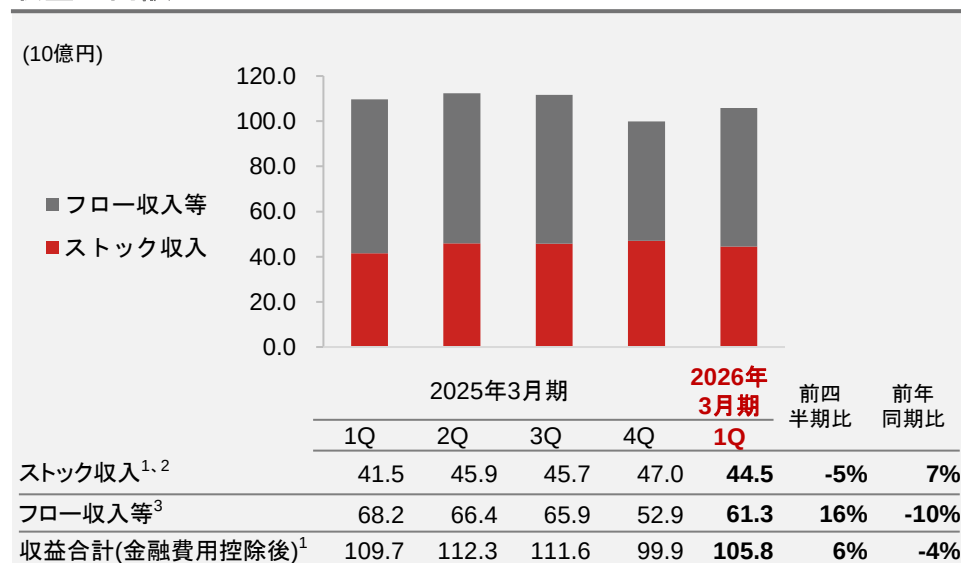
- 野村プロパティーズが保有する固定資産の売却に伴い、約560億円の税前利益を計上
- 経済的ヘッジ取引に関連する利益(11億円)
- デリバティブに関する自社およびカウンター・パーティのクレジット・スプレッドの変化に起因する利益(6億円)

ウェルス・マネジメント部門

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失¹

(10億円)	2025年3月期				2026年 3月期	前四 半期比	前年 同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
収益合計(金融費用控除後)	109.7	112.3	111.6	99.9	105.8	6%	-4%
金融費用以外の費用	68.5	68.1	66.8	64.0	67.0	5%	-2%
税前利益/損失	41.2	44.2	44.8	35.9	38.8	8%	-6%

収益の内訳¹



1. 2025年4月のバンキング部門新設に伴い、2025年3月期以前の数字を適及修正

3. 取引に付随して発生する収入(フロー・カレッジ収入、コンサルティング関連収入)、ローン関連以外の金融収益等

6. 地域金融機関を除く、現金および本券の流入から流出を差引

2. 残高から発生する収入や継続的に発生する収入(投資信託、投資一任、保険、ローン、レベルフィー等)

4. スtock収入を金融費用以外の費用で除したもの

5. 法人課を除く

決算のポイント

収益: 1,058億円 (前四半期比6%増、前年同期比4%減)

税前利益: 388億円 (前四半期比8%増、前年同期比6%減)

- 不透明な市場環境のなかで、前四半期比で増収増益を達成
 - お客様ニーズに寄り添ったコンサルティングの提供により、市況変動を的確に捉えた株式取引やプライマリー債券販売等が増加、フロー収入等に貢献
 - 資産管理型ビジネスへの取り組みが奏功し、ストック資産純増が継続
- コストコントロールも奏功し、直近4四半期累計のストック収入費用カバー率⁴は69%と高水準

ストック収入

- 半期ごとに収受する投資助言報酬の剥落や市場要因もあり、ストック収入は前四半期比で減少
- 13四半期連続でストック資産純増を達成(+2,789億円) ~新規設定の日本株投信等に資金が流入

フロー収入等

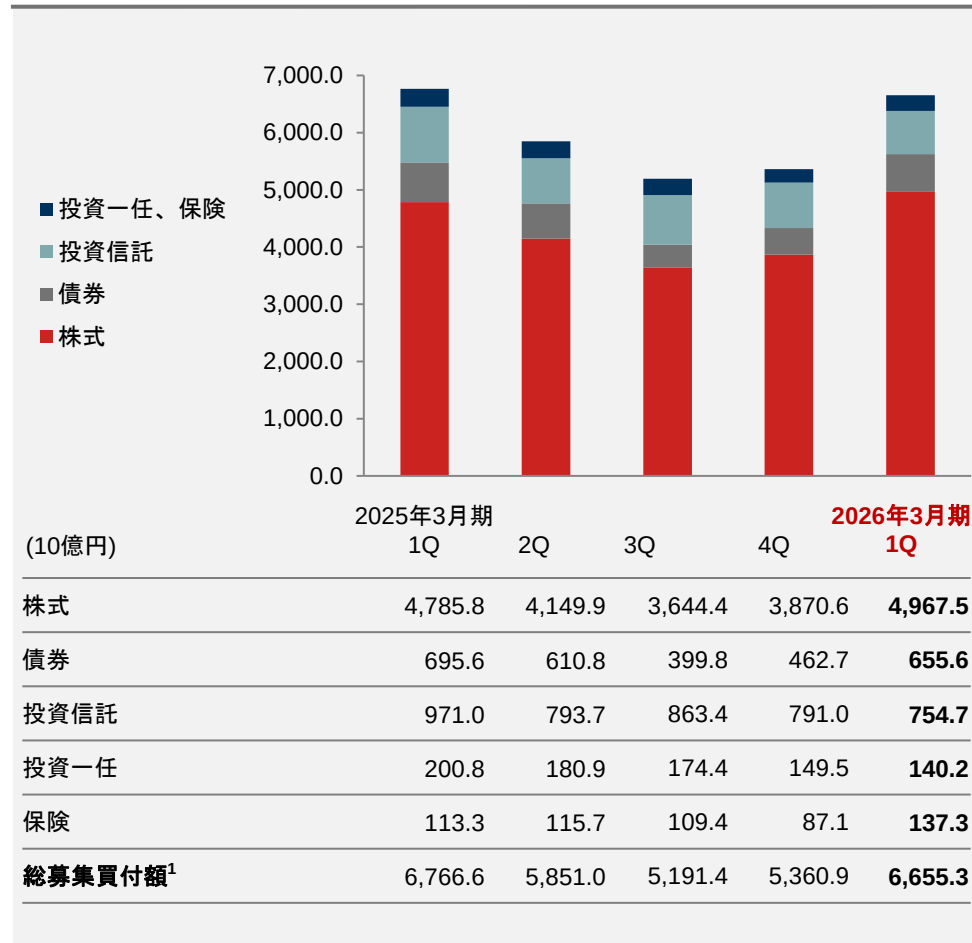
- フロー収入等は前四半期比16%増 ~国内セカンダリー株式取引、プライマリー債券販売、保険契約等が寄与

資産拡大項目

	2025年3月期4Q	2026年3月期 1Q
投信純増 ⁵	+3,019億円	+2,524億円
投資一任純増 ⁵	+352億円	+465億円
現金本券差引 ⁶	+3,805億円	+2兆2,593億円

ウェルス・マネジメント部門:

包括的なコンサルティングの提供により、総募集買付額は伸長

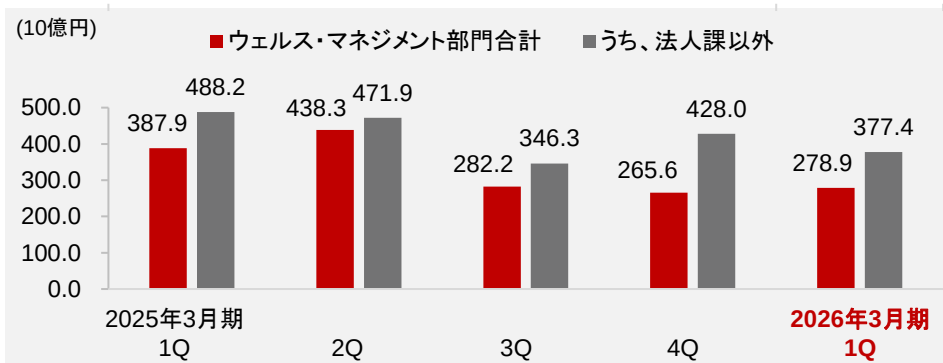
総募集買付額¹総募集買付額¹は前四半期比24%増

- 株式: 前四半期比28%増
 - 大型TOB案件の貢献等もあり、国内株式の買付が伸長
 - プライマリー株式募集額は前四半期から減少(740億円、前四半期比72%減)
- 債券販売額: 前四半期比42%増
 - 大型プライマリー案件の貢献により、国内債券の販売額が増加。魅力的な商品性や提供方法の多様化もあり、新規資金による購入が増加、新規顧客の需要も喚起
- 投資信託: 前四半期比5%減
 - 市場の不透明感を受けた投資家の様子見姿勢が継続し、4-5月の買付は低調。6月に新規設定した日本株投信募集は好調
- 投資一任契約: 前四半期比6%減
 - SMA、FW契約額は前四半期比で減少も、分散投資へのニーズは継続
- 保険販売額: 前四半期比58%増
 - 米金利が高止まりする中、相続準備ニーズを捉えた保険商品の契約が大きく伸長

ウェルス・マネジメント部門: KPIサマリー

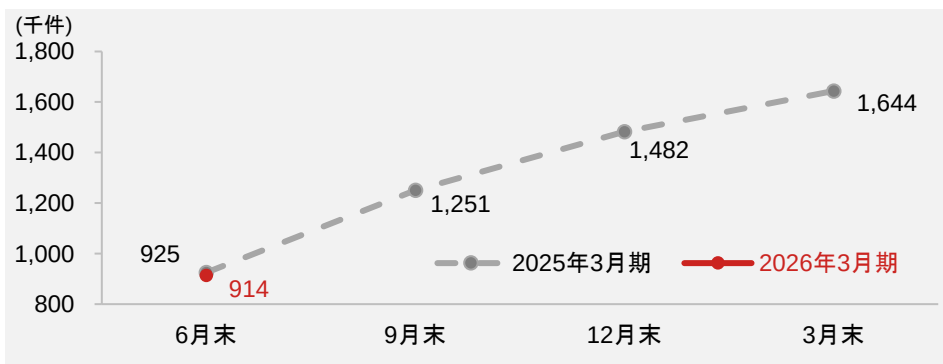
ストック資産純増¹

- 不透明な市場環境においても、顧客ニーズを捉えたサービス提供により、13四半期連続でストック資産純増を達成



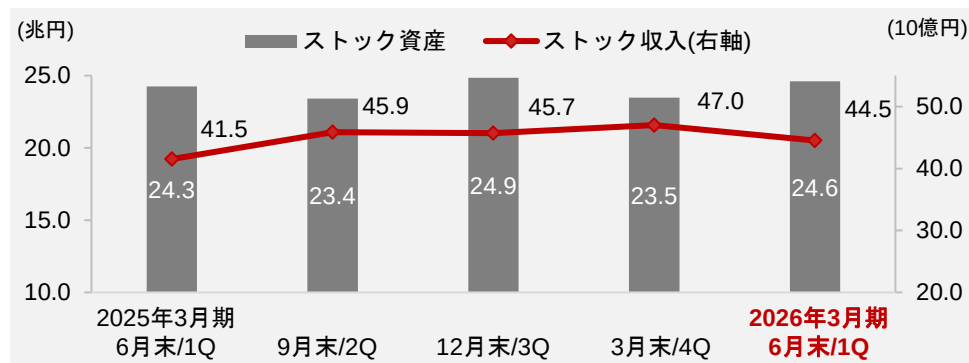
フロービジネス顧客数

- 資産管理サービスの提供によるお客様のアクティビティ活性化やプライマリー案件を通じた新規顧客開拓等の貢献により、フロービジネス顧客数は前年同期と同水準で推移



ストック資産およびストック収入^{2, 3}

- 市場要因により期中のストック資産は減少も、6月末に回復。半期ごとに収受する投資助言報酬の剥落もあり、ストック収入は減少



ワークプレイスサービス提供数

- 持株会関連を中心に順調に伸長し、400万件に迫る高水準



1. 投信分配金による純増を含まず、レベルファイ口座内の投信純増を控除した数値。

2. 残高から発生する収入や継続的に発生する収入(投資信託、投資一任、保険、ローン、レベルファイ等)

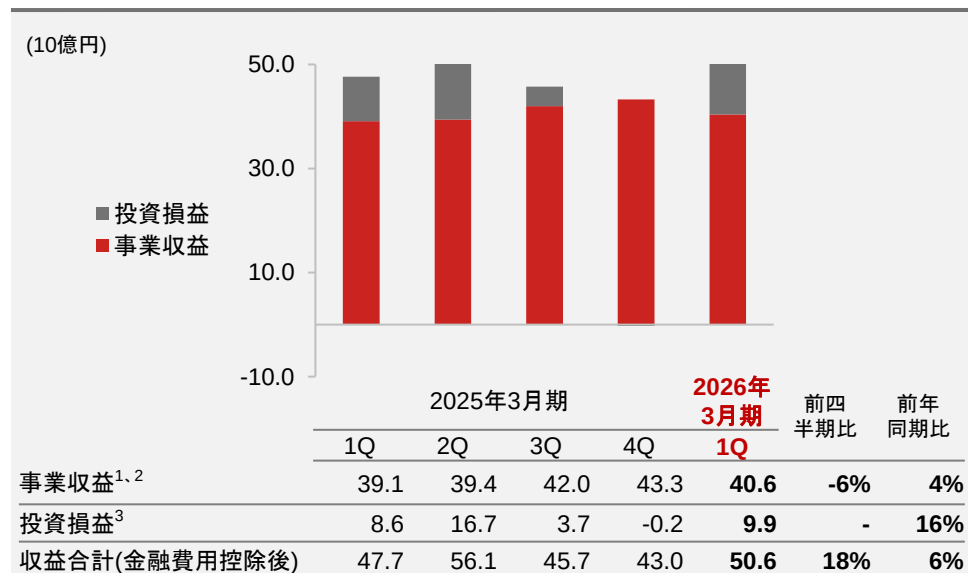
3. 2025年4月のバンキング部門新設に伴い、2025年3月期以前の数字を遡及修正

インベストメント・マネジメント部門

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失¹

(10億円)	2025年3月期				2026年 3月期	前四 半期比	前年 同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
収益合計(金融費用控除後)	47.7	56.1	45.7	43.0	50.6	18%	6%
金融費用以外の費用	24.5	24.2	26.8	27.5	29.0	6%	19%
税前利益/損失	23.2	31.9	18.9	15.5	21.5	39%	-7%

収益の内訳



1. 2026年3月期第1四半期より野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティングの損益を含む

2. アセット・マネジメント事業、航空機リース関連事業の収益並びにプライベート・アセット等の投資事業から得られるGP管理報酬を含む収益で構成

3. ACI関連損益、プライベート・アセット等の投資事業並びに投資に起因する収益(公正価値の変動、資金調達コスト、運用報酬、配当金を含む)で構成

決算のポイント

収益: 506億円 (前四半期比18%増、前年同期比6%増)

税前利益: 215億円 (前四半期比39%増、前年同期比7%減)

- 投資損益が改善し、前四半期比で増収増益
- 事業収益の大宗を占める運用報酬は引き続き堅調 ~報酬率の高いアクティブ投信やプライベート・アセット、国内投資顧問ビジネス等に資金流入が継続

事業収益

- 収益: 406億円 (前四半期比6%減、前年同期比4%増)
 - 成功報酬や野村バブcockアンドブラウンの収益が前四半期比で減少
 - アセットマネジメント・ビジネスは引き続き堅調
 - 4-5月の資産価格下落もあり、運用報酬は前四半期比で微減も、マーケットの回復を受けて6月末の運用資産残高(94.3兆円)は過去最高を更新
 - 9四半期連続で資金純流入を達成 ~日本株アクティブ投信やプライベート・アセット、投資顧問ビジネスで資金が流入

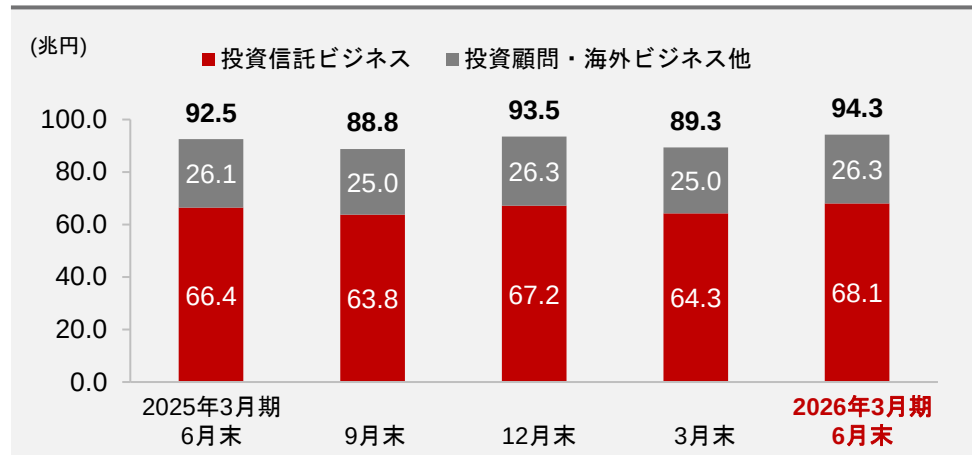
投資損益

- 収益: 99億円 (前年同期比16%増)
 - アメリカン・センチュリー・インベストメンツ(以下、ACI)関連損益は前四半期比で大幅に増加
 - 野村キャピタル・パートナーズ投資先企業の売却益や配当も貢献

インベストメント・マネジメント部門:

運用資産残高、オルタナティブ運用資産残高ともに過去最高を更新

運用資産残高(ネット)¹



運用資産残高は過去最高となる94.3兆円

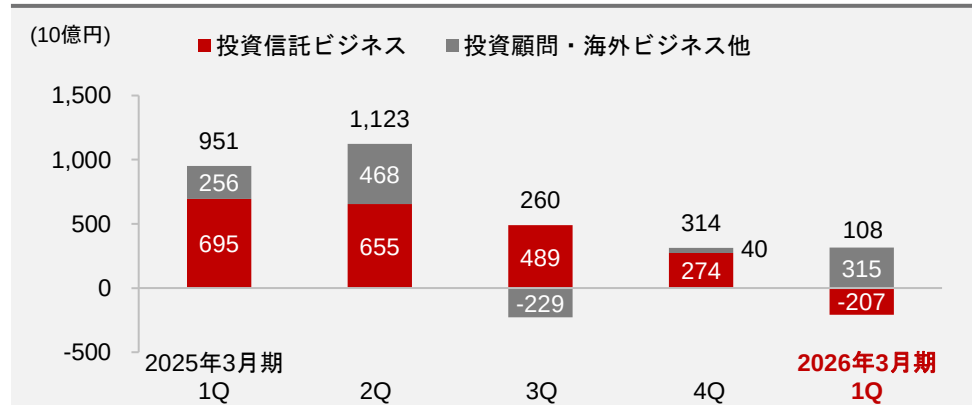
投資信託ビジネス

- 投信(ETF、MRF等除く)は約2,800億円、MRF等に約1,700億円の資金流入も、ETFは約6,700億円の流出
 - 投信(ETF、MRF等除く): 新規設定の日本株投信、プライベート・アセット、バランス型に流入
 - ETF: 日本株関連ETFから資金が流出

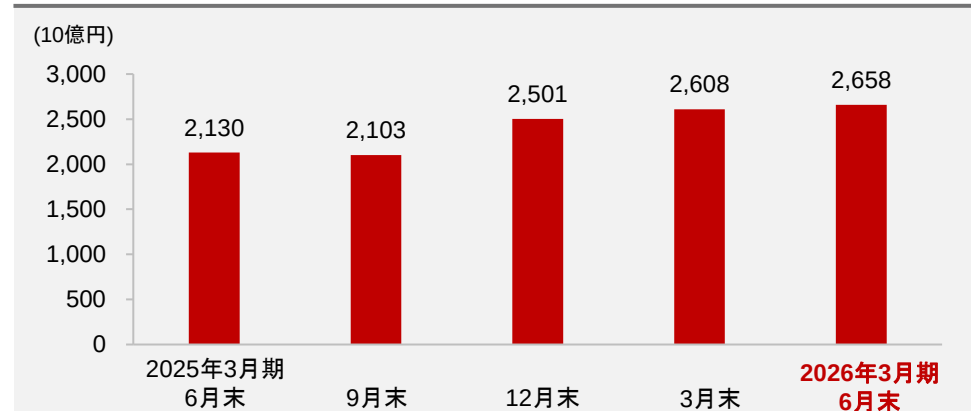
投資顧問及び海外ビジネス他

- 国内は、円債を中心に資金が流入
- 海外は、ハイ・イールド債へ流入もグローバル株式から流出

資金純流入²



オルタナティブ運用資産残高³は資金純流入を伴い順調に拡大



1. 運用資産残高(ネット)は、インベストメント・マネジメント部門傘下の運用会社の運用資産の単純合計(グロス)からインベストメント・マネジメント部門内の重複資産等を控除したもの
 3. 野村アセットマネジメントのオルタナティブ運用資産残高並びにその他インベストメント・マネジメント部門傘下の運用会社のプライベート・アセット等の運用資産残高の合計

2. 運用資産残高(ネット)に基づく

ホールセール部門

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失

(10億円)	2025年3月期				2026年 3月期	前四 半期比	前年 同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
収益合計(金融費用控除後)	244.8	263.4	290.5	259.2	261.1	1%	7%
金融費用以外の費用	223.7	218.1	228.2	221.7	219.2	-1%	-2%
税前利益/損失	21.1	45.3	62.4	37.5	41.9	12%	98%
経費率	91%	83%	79%	86%	84%		
収益/調整リスク・アセット ¹	7.3%	7.4%	8.2%	7.3%	6.9%		

ビジネスライン別の収益

(10億円)	2025年3月期				2026年3月期	前四 半期比	前年 同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
グローバル・マーケット	207.7	221.1	239.0	206.9	223.1	8%	7%
インベストメント・バンキング	37.2	42.3	51.5	52.3	37.9	-27%	2%
収益合計(金融費用控除後)	244.8	263.4	290.5	259.2	261.1	1%	7%

決算のポイント

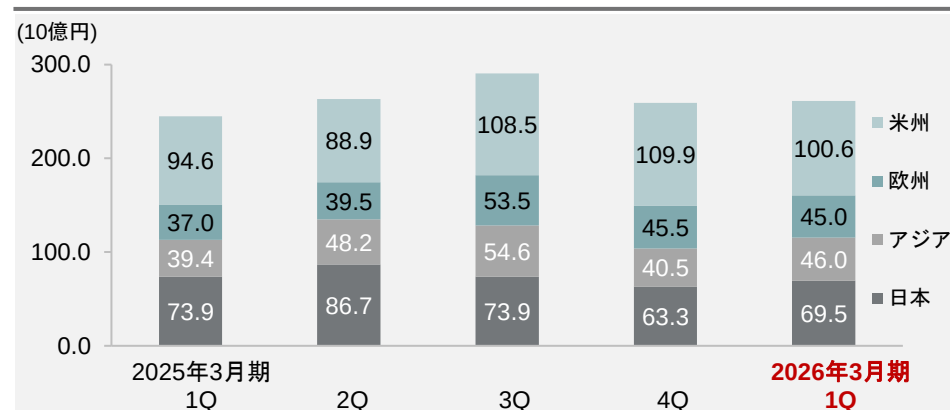
収益: 2,611億円 (前四半期比1%増、前年同期比7%増)

税前利益: 419億円 (前四半期比12%増、前年同期比98%増)

部門収益は前四半期比で概ね横ばいも、コスト・コントロールを徹底し、増益を確保

- グローバル・マーケットは、米関税政策による不確実性や市場ボラティリティの上昇を背景に、顧客アクティビティが活発化、マクロ・プロダクトやスプレッド・プロダクトが増収。インベストメント・バンキング収益は、好調だった前四半期からは減速も、第1四半期としては高水準
- 地域別では、為替/エマージングを中心にアジアが増収、日本もクレジットやエクイティ・デリバティブ収益が回復

地域別収益

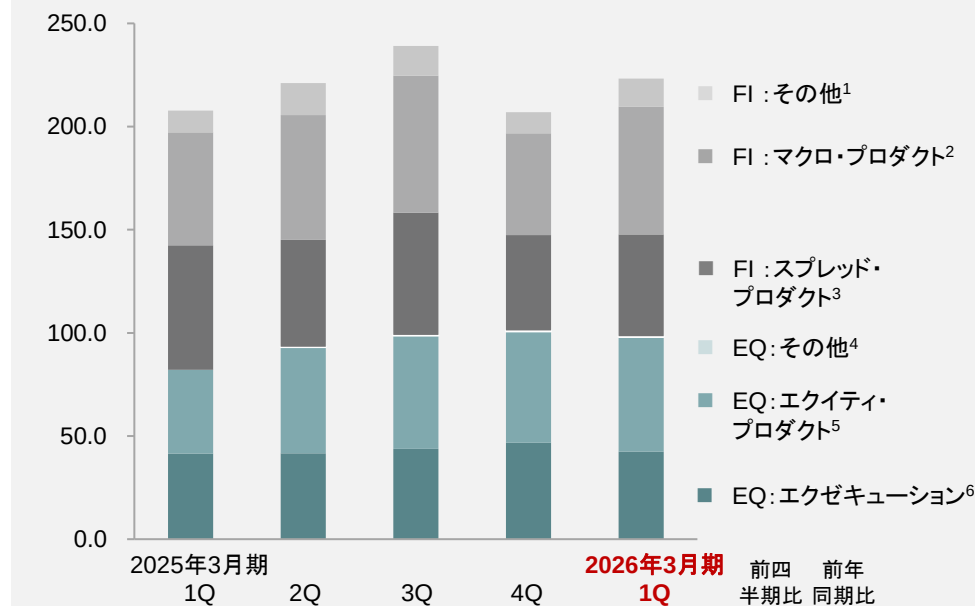


1. ホールセール部門収益合計(金融費用控除後、年換算)を、ホールセール部門が使用する調整リスク・アセット(各会計期間の日次平均)で除したものの。調整リスク・アセット(各会計期間の日次平均)は米国会計原則に基づかない指標で、(1)バーゼルⅢ規制のリスク・アセットと、(2)バーゼルⅢ規制の資本調整項目を当社が内部で設定する最低資本比率で除して算出したリスク・アセット相当額の合計。なお、2026年3月期1Qより、バーゼルⅢ最終化後ベース

ホールセール部門: グローバル・マーケット

収益合計(金融費用控除後)

(10億円)



フィクスト・ インカム(FI)	125.6	127.8	139.9	105.8	124.8	18%	-1%
エクイティ (EQ)	82.0	93.2	99.1	101.1	98.3	-3%	20%
グローバル・ マーケット	207.7	221.1	239.0	206.9	223.1	8%	7%

決算のポイント

収益: 2,231億円 (前四半期比8%増、前年同期比7%増)

- フィクスト・インカムは、金利プロダクト、為替/エマージングやクレジットが伸長
- エクイティは、エクイティ・プロダクトが好調なモメンタムが継続、エグゼキューションは減収

フィクスト・インカム

■ 収益: 1,248億円 (前四半期比18%増、前年同期比1%減)

- マクロ・プロダクト: 金利プロダクトは、市場のボラティリティ上昇や顧客アクティビティの増加を受けて欧州が増収。為替/エマージングはアジアが大幅増収
- スプレッド・プロダクト: クレジットは顧客フローを的確に捉えた日本と欧州が増収。証券化商品はオリジネーションを中心に好調なモメンタムを維持

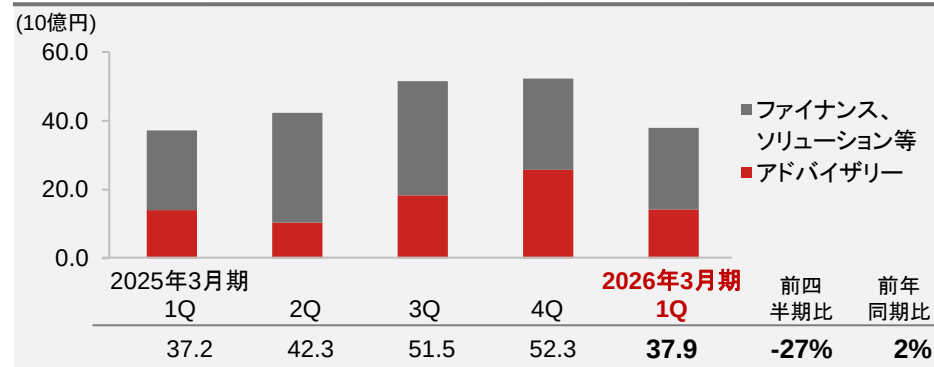
エクイティ

■ 収益: 983億円 (前四半期比3%減、前年同期比20%増)

- エクイティ・プロダクト: 米州は顧客フローの増加を背景にデリバティブが好調。アジアは減収、日本はデリバティブ収益が回復
- エグゼキューション: 米州は好調だった前四半期から減収

ホールセール部門: インベストメント・バンキング

収益合計(金融費用控除後)



決算のポイント

収益: 379億円 (前四半期比27%減、前年同期比2%増)

- 日本ビジネスが牽引し、比較可能な2017年3月期以降、第1四半期としては最高収益を達成。グローバル市場環境の不透明感を受けて、海外ビジネス中心に好調だった前四半期からは減収
- 資本効率改善や成長へ向けたコーポレート・アクションが継続した日本で、M&Aは高水準を維持

アドバイザリー

- 国内を中心にグループ再編等を目的とした複数のM&A案件を公表・執行
- 海外は、欧州を中心に複数のクロスボーダー案件に関与するも、市場の不確実性の高まりを受けて減収
- 日本関連M&Aリーグテーブルで首位を堅持¹、グローバルM&Aリーグテーブルで11位¹にランクインし、グローバル・プレゼンスが向上

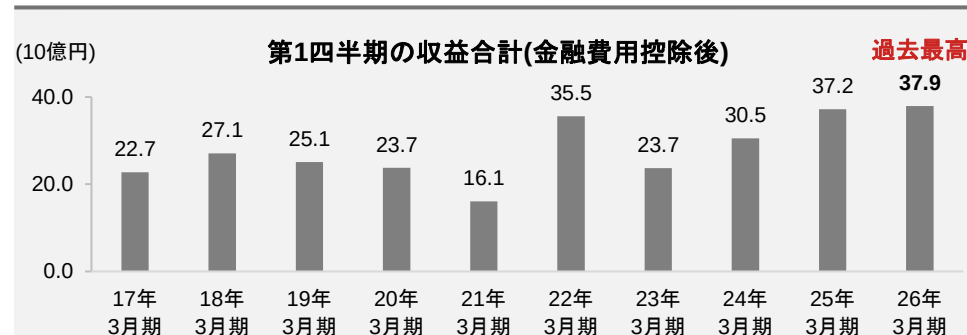
ファイナンス、ソリューション等²

- DCMは中長期的な金利先高観から、国内事業債の発行額が増加し、増収
- ECMは季節要因もあり減収

代表的な案件

- トヨタ自動車、トヨタ不動産による公開買付けを通じた豊田自動織機の非公開化、および、関連するグループ4社による自己株買い (合計: 9.9兆円)
- NTTによるNTTデータグループの公開買付けを通じた完全子会社化 (2.4兆円)
- Morgan Stanley Infrastructure Partners (米)が保有するSeven Seas Water (米)のEQT (スウェーデン)への売却 (非開示)
- Advent International (米)によるBridgepoint Group (英)が保有するKereis (仏)買収、および、付随するファイナンス (M&A: 非開示、ALF: €1.1bn)
- HDB Financial Services (印): IPO (INR125bn)
- Chime Financial (米): IPO (\$994m)
- ソフトバンクグループ: リテール債 (6,000億円)
- 英債務管理庁: ギルト債 (£5.5bn)
- KKR (米): OSTTRA Group (英)買収に付随するファイナンス (\$1.8bn)

第1四半期としては比較可能な2017年3月期以降で最高



1. 出所: LSEG、2025年1月～6月

2. ECM、DCM、買収/レバレッジド・ファイナンス(ALF)、グローバル・マーケットとの共管ビジネス、その他各プロダクトに帰属しない損益

バンキング部門(2025年4月新設)

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失¹

(10億円)	2025年3月期				2026年 3月期	前四 半期比	前年 同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
収益合計(金融費用控除後)	11.2	12.2	12.3	11.4	12.8	12%	14%
金融費用以外の費用	7.2	7.6	7.6	8.4	9.2	10%	28%
税前利益/損失	4.0	4.6	4.7	3.1	3.6	19%	-10%

決算のポイント

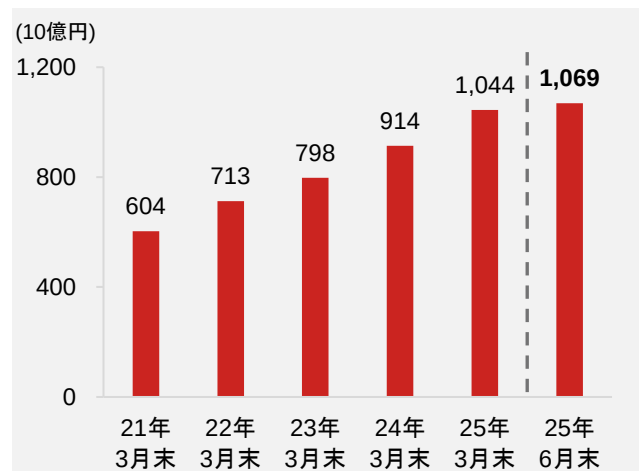
収益: 128億円 (前四半期比12%増、前年同期比14%増)

税前利益: 36億円 (前四半期比19%増、前年同期比10%減)

- 残高拡大を伴い、貸出業務や信託・エージェント業務からの収入は堅調に推移
- 2025年5月に野村信託銀行の勘定系システムの更改が完了し、減価償却を新たに認識

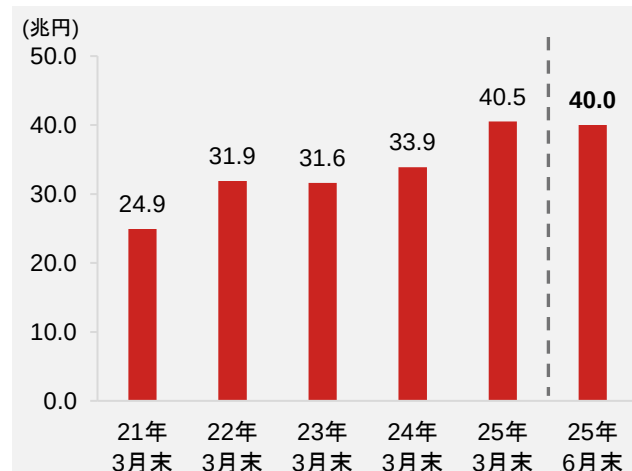
ローン残高(野村信託銀行)

- PBローン²を中心に残高が伸長



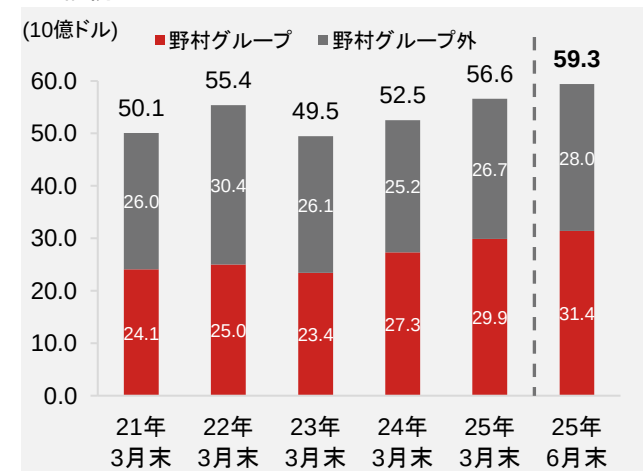
投信受託残高(野村信託銀行)³

- 投信受託残高は高水準を維持



管理資産残高(Nomura Bank Luxembourg)

- グループ内外から外国籍投資信託への資金流入が継続

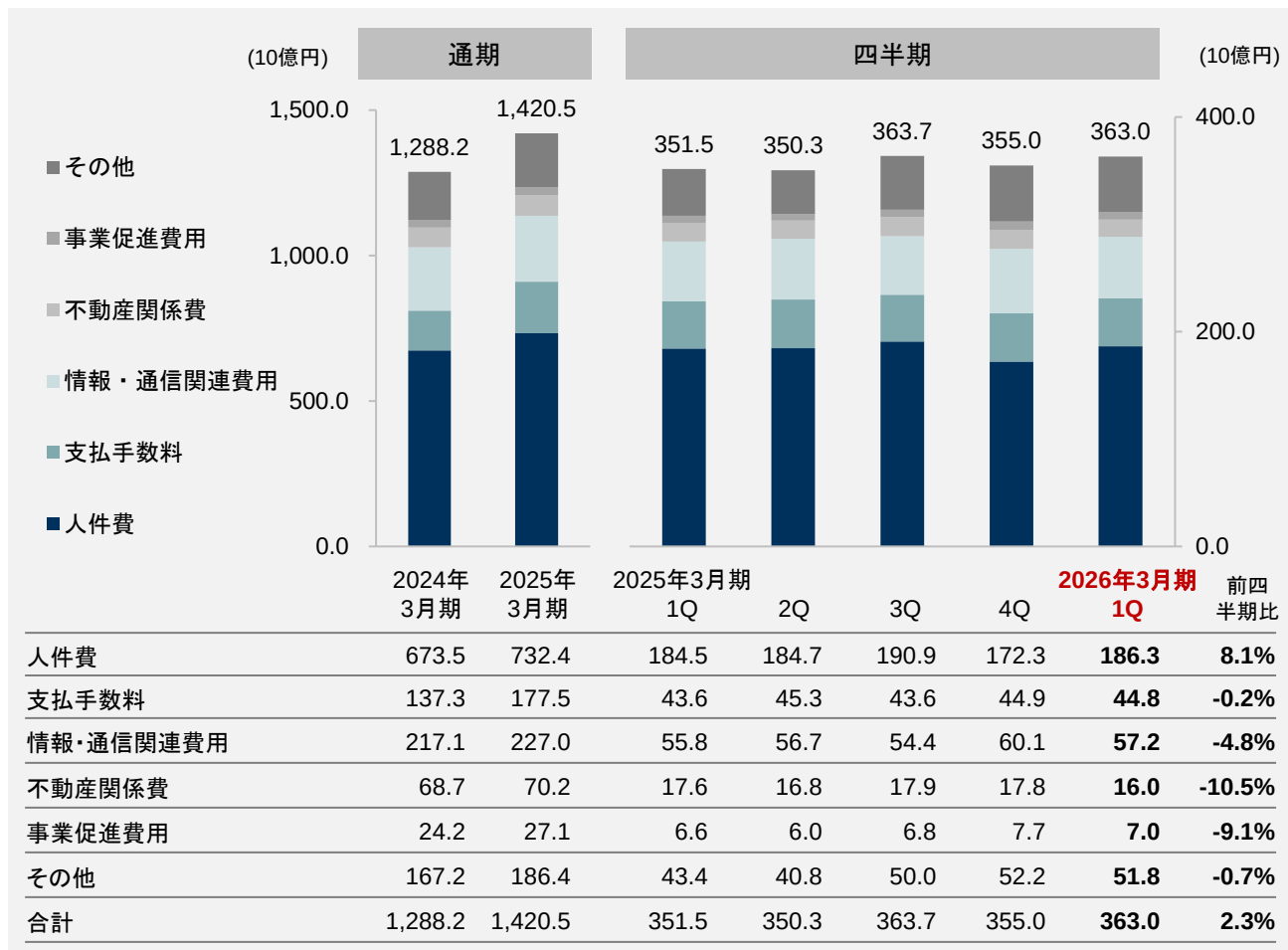


1. 2025年4月のバンキング部門新設に伴い、2025年3月期以前の数字を遡及修正

2. PBローンはPrivate Bankingローンの略

3. 投資信託受託残高(野村信託銀行)は、各信託の直近決算時の資産額を合計したもの

金融費用以外の費用



決算のポイント

金融費用以外の費用: 3,630億円
(前四半期比2%増)

- 人件費 (前四半期比8%増)
 - 業績に応じて賞与引当が増加
- 情報・通信関連費用 (前四半期比5%減)
 - 円高進行や、前四半期に認識した一時的な費用が剥落

強固な財務基盤を維持

- 2025年6月末の連結普通株式等Tier 1比率^{2,3}は13.2%と、ターゲットレンジ(11~14%)の水準を維持 ~ マッコーリー・グループの米国資産運用会社の全株式取得を合意したことに伴う影響(▲0.8%⁷)を含む

バランス・シート関連指標と連結総自己資本規制比率

	2025年3月末	2025年6月末
資産合計	56.8兆円	58.1兆円
当社株主資本	3.5兆円	3.5兆円
グロス・レバレッジ	16.4倍	16.7倍
調整後レバレッジ ¹	11.0倍	11.7倍
レベル3資産(デリバティブ負債相殺後)	1.3兆円	1.3兆円
流動性ポートフォリオ	10.2兆円	10.3兆円

(10億円)

	2025年3月末	2025年6月末 ²
バーゼル3ベース		
Tier 1資本	3,500	3,398
Tier 2資本	0.6	26.6
総自己資本の額	3,500	3,425
リスク・アセット	21,497	22,887
連結Tier 1 比率	16.2%	14.8%
連結普通株式等Tier 1比率 ³	14.5%	13.2%
連結総自己資本規制比率	16.2%	14.9%
連結レバレッジ比率 ⁴	5.16%	4.80%
適格流動資産(HQLA) ⁵	7.2兆円	7.9兆円
連結流動性カバレッジ比率(LCR) ⁵	234.1%	222.7%
TLAC比率(リスクアセット・ベース)	28.1%	26.1%
TLAC比率(総エクスポージャーベース)	9.9%	9.5%

1. 調整後レバレッジは、総資産の額から売戻条件付買入有価証券および借入有価証券担保金の額を控除した額を、当社株主資本の額で除して得られる比率

2. 2025年6月末は暫定数値

3. 連結普通株式等Tier 1比率: Tier 1資本から、その他Tier1資本を控除し、リスク・アセットで除したもの

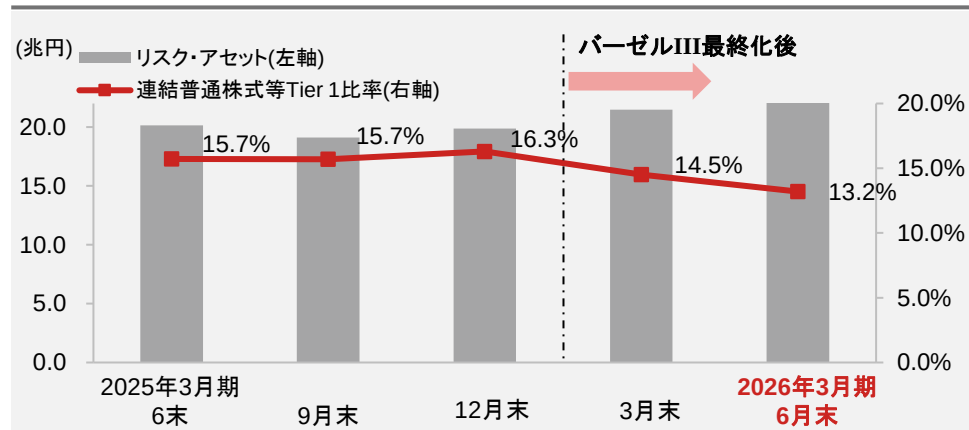
4. Tier1資本を、エクスポージャー額(オンバランス項目+オフバランス項目)で除したもの

5. 四半期の日次平均の値

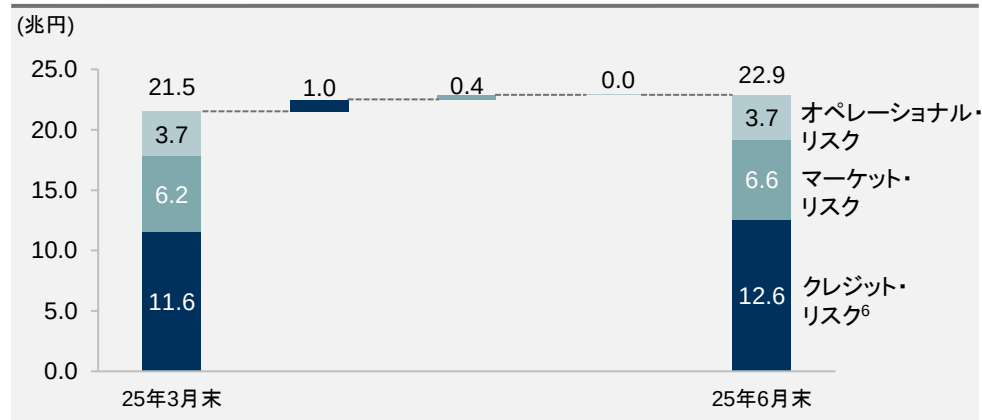
6. クレジット・リスクにはCVAを含む

7. 当該影響は、クローニング後のものと異なる

リスク・アセット、連結普通株式等Tier 1比率³



リスク・アセットの変動²



NOMURA

Financial Supplement



バランス・シート関連データ

連結貸借対照表

(10億円)

	2025年 3月 末	2025年 6月 末	前期比 増減		2025年 3月 末	2025年 6月 末	前期比 増減
資産				負債			
現金・預金	5,515	6,048	533	短期借入	1,117	1,322	205
貸付金および受取債権	7,449	7,486	37	支払債務および受入預金	7,249	7,132	-117
担保付契約	18,664	17,311	-1,352	担保付調達	18,646	17,399	-1,247
トレーディング資産および プライベートエクイティ・デット投資 ¹	22,524	24,388	1,864	トレーディング負債	11,379	13,282	1,903
その他の資産 ¹	2,651	2,869	218	その他の負債	1,457	1,448	-8
資産合計	56,802	58,101	1,299	長期借入	13,374	13,929	555
				負債合計	53,221	54,512	1,291
				資本			
				当社株主資本合計	3,471	3,476	5
				非支配持分	110	113	3
				負債および資本合計	56,802	58,101	1,299

1. 担保差入有価証券を含む

バリュー・アット・リスク

■ VaRの前提

- 信頼区間 : 95%
- 保有期間 : 1日
- 商品の価格変動等を考慮

■ VaRの実績(10億円)

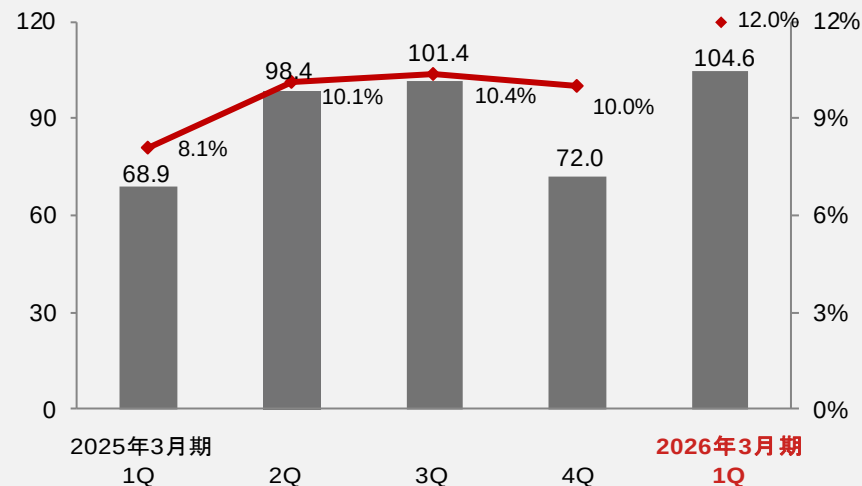
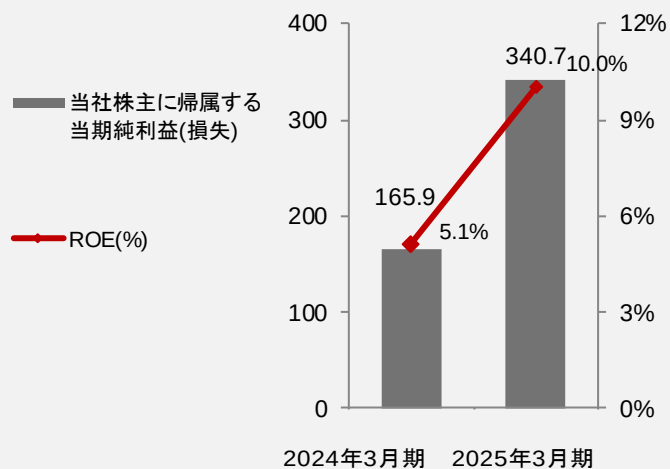
- 期間 : 2025.4.1～2025.6.30
- 最大 : 5.2
- 最小 : 3.1
- 平均 : 4.3

(10億円)

	2024年3月期 3月末	2025年3月期 3月末	2025年3月期			2026年3月期 3月末	2026年3月期 6月末
			6月末	9月末	12月末		
株式関連	3.3	2.0	3.2	3.0	3.3	2.0	3.2
金利関連	2.6	2.1	2.6	2.4	2.4	2.1	2.2
為替関連	2.1	1.5	2.4	2.4	1.7	1.5	1.6
小計	8.0	5.6	8.2	7.8	7.4	5.6	7.0
分散効果	-2.5	-1.8	-2.9	-2.4	-2.3	-1.8	-2.5
連結VaR	5.5	3.8	5.3	5.4	5.1	3.8	4.5

連結決算概要

(10億円)



収益合計(金融費用控除後)	1,562.0	1,892.5
税引前当期純利益(損失)	273.9	472.0
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	165.9	340.7
当社株主資本合計	3,350.2	3,470.9
ROE(%) ¹	5.1%	10.0%
1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	54.97	115.30
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	52.69	111.03
1株当たり株主資本(円)	1,127.72	1,174.10

	2025年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2026年3月期 1Q
収益合計(金融費用控除後)	454.4	483.3	502.0	452.7	523.3
税引前当期純利益(損失)	102.9	133.0	138.3	97.7	160.3
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	68.9	98.4	101.4	72.0	104.6
当社株主資本合計	3,463.0	3,300.8	3,569.9	3,470.9	3,476.0
ROE(%)	8.1%	10.1%	10.4%	10.0%	12.0%
1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	23.33	33.30	34.32	24.35	35.19
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	22.36	32.26	33.08	23.39	34.04
1株当たり株主資本(円)	1,172.07	1,117.00	1,207.81	1,174.10	1,177.31

1. 四半期のROEは、各決算期累計の当期純利益を年率換算して算出

連結損益

(10億円)

	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期				2026年3月期
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
収益							
委託・投信募集手数料	364.1	407.0	102.8	101.4	102.6	100.3	100.6
投資銀行業務手数料	173.3	212.2	41.3	53.3	64.4	53.3	38.4
アセットマネジメント業務手数料	310.2	378.2	90.3	93.8	97.2	96.8	92.9
トレーディング損益	491.6	580.1	132.0	147.7	142.0	158.4	142.2
プライベートエクイティ・デット投資 関連損益	11.9	7.6	3.2	1.6	1.6	1.2	6.3
金融収益	2,620.9	2,927.9	788.6	763.0	745.5	630.9	649.6
投資持分証券関連損益	9.6	0.4	1.4	-2.6	1.6	-0.1	-0.4
その他	175.8	223.3	58.4	83.3	43.0	38.5	127.0
収益合計	4,157.3	4,736.7	1,217.9	1,241.6	1,197.9	1,079.4	1,156.6
金融費用	2,595.3	2,844.3	763.4	758.2	696.0	626.6	633.3
収益合計(金融費用控除後)	1,562.0	1,892.5	454.4	483.3	502.0	452.7	523.3
金融費用以外の費用	1,288.2	1,420.5	351.5	350.3	363.7	355.0	363.0
税引前当期純利益(損失)	273.9	472.0	102.9	133.0	138.3	97.7	160.3
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	165.9	340.7	68.9	98.4	101.4	72.0	104.6

連結決算: 主な収益の内訳

(10億円)		2024年 3月期	2025年 3月期	2025年3月期				2026年3月期
				1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
委託・投信募集手数料	委託手数料-株式	242.7	264.5	64.9	66.9	66.3	66.3	62.8
	委託手数料-株式以外	15.6	17.5	4.1	4.4	4.4	4.7	4.7
	投信募集手数料	56.2	66.1	20.3	14.5	17.3	14.0	14.3
	その他手数料	49.5	58.9	13.4	15.5	14.6	15.3	18.7
	合計	364.1	407.0	102.8	101.4	102.6	100.3	100.6
投資銀行業務手数料	株式	45.5	52.9	7.4	19.3	17.6	8.6	3.6
	債券	27.5	48.4	8.8	11.4	14.9	13.2	13.8
	M&A・財務コンサルティングフィー	61.6	78.7	16.6	15.3	22.0	24.7	15.6
	その他	38.8	32.2	8.4	7.3	9.8	6.7	5.4
	合計	173.3	212.2	41.3	53.3	64.4	53.3	38.4
アセットマネジメント 業務手数料	アセットマネジメントフィー	193.5	235.9	55.9	58.3	61.0	60.8	58.3
	アセット残高報酬	88.2	109.1	26.5	27.3	27.8	27.6	26.3
	カストディアルフィー	28.5	33.2	8.0	8.3	8.4	8.5	8.2
	合計	310.2	378.2	90.3	93.8	97.2	96.8	92.9

連結決算: セグメント情報と地域別情報 税前利益(損失)

連結決算数値とセグメント数値間の調整: 税前利益(損失)

(10億円)	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期				2026年3月期	
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
ウェルス・マネジメント部門 ²	119.0	166.2	41.2	44.2	44.8	35.9	38.8	
インベストメント・マネジメント部門	60.2	89.6	23.2	31.9	18.9	15.5	21.5	
ホールセール部門	53.9	166.3	21.1	45.3	62.4	37.5	41.9	
バンキング部門 ²	15.1	16.4	4.0	4.6	4.7	3.1	3.6	
4セグメント合計税前利益 ²	248.2	438.4	89.5	126.1	130.8	92.0	105.8	
その他 ²	36.0	35.1	12.2	10.2	6.9	5.9	54.6	
セグメント合計税前利益	284.2	473.5	101.7	136.2	137.7	97.9	160.4	
営業目的で保有する 投資持分証券の評価損益	-10.3	-1.5	1.2	-3.2	0.6	-0.2	-0.1	
税前利益(損失)	273.9	472.0	102.9	133.0	138.3	97.7	160.3	

地域別情報: 税前利益(損失)¹

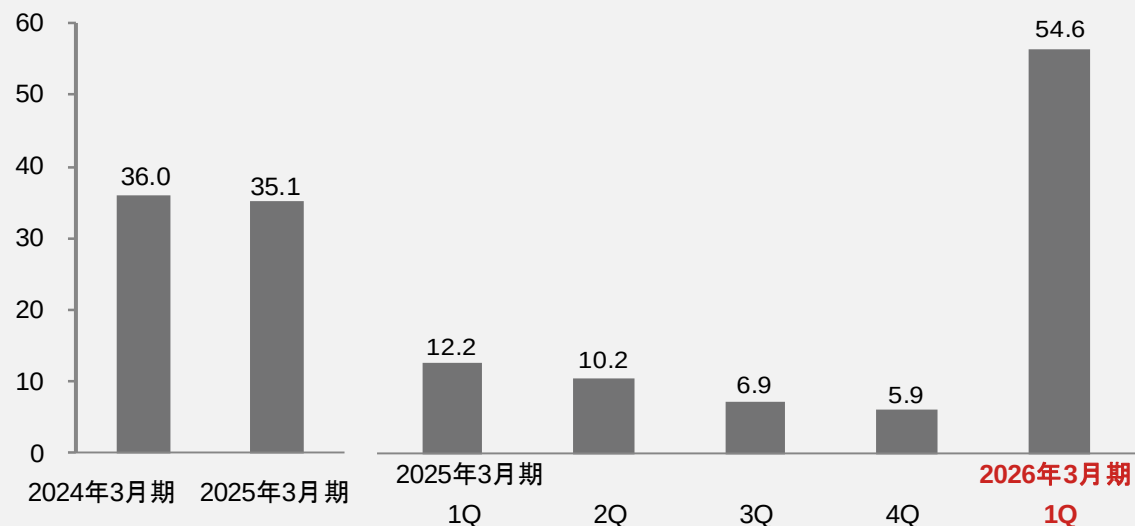
(10億円)	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期				2026年3月期	
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
米 州	14.7	65.8	13.3	19.8	18.3	14.4	15.6	
欧 州	-33.1	20.3	-4.8	3.0	16.2	5.9	-7.0	
アジア・オセアニア	23.8	50.9	8.4	17.0	17.3	8.1	18.9	
海外合計	5.4	137.0	17.0	39.8	51.8	28.5	27.5	
日本	268.5	335.0	86.0	93.3	86.5	69.3	132.8	
税前利益(損失)	273.9	472.0	102.9	133.0	138.3	97.7	160.3	

1. 米国会計原則に基づく「地域別情報」を記載。米国会計原則に基づく「地域別情報」は、その収益および費用の各地域への配分が原則として役務の提供される法的主体の所在国に基づき行われており、当社において経営管理目的で用いられているものではありません
2. 2025年4月のバンキング部門新設に伴い、2025年3月期以前の数字を遡及修正

セグメント「その他」

税前利益(損失)

(10億円)



経済的ヘッジ取引に関連する損益	2.0	-5.8	-2.9	1.8	-7.0	2.2	1.1
営業目的で保有する投資持分証券の実現損益	21.0	1.5	-	0.5	0.6	0.3	0.0
関連会社損益の持分額	46.4	51.2	14.8	11.6	15.2	9.7	12.3
本社勘定	-12.0	-5.9	5.5	-5.3	-1.0	-5.1	-11.6
その他 ¹	-21.5	-5.9	-5.3	1.6	-1.0	-1.2	52.9
税前利益(損失) ¹	36.0	35.1	12.2	10.2	6.9	5.9	54.6

1. 2025年4月のバンキング部門新設に伴い、2025年3月期以前の数字を遡及修正

ウェルス・マネジメント部門関連データ(1)

(10億円)	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期				2026年3月期		
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前四半期比	前年同期比
委託・投信募集手数料	173.5	183.6	49.8	43.3	47.1	43.3	46.2	6.5%	-7.4%
うち株式委託手数料	80.2	72.2	19.1	17.7	18.1	17.4	18.3	5.4%	-3.9%
うち投資信託募集手数料	54.9	65.9	20.2	14.1	17.3	14.3	14.2	-0.5%	-29.6%
販売報酬	55.9	52.5	14.5	15.6	11.5	10.8	11.6	7.3%	-20.0%
投資銀行業務手数料等	23.1	27.3	4.4	10.5	8.7	3.7	5.2	42.5%	18.1%
投資信託残高報酬等	124.4	156.7	37.5	39.0	40.1	40.2	38.7	-3.6%	3.3%
純金融収益等 ¹	10.1	13.4	3.4	3.8	4.3	1.9	4.0	112.8%	18.0%
収益合計(金融費用控除後) ¹	387.0	433.6	109.7	112.3	111.6	99.9	105.8	5.9%	-3.6%
金融費用以外の費用 ¹	268.0	267.4	68.5	68.1	66.8	64.0	67.0	4.8%	-2.2%
税前利益 ¹	119.0	166.2	41.2	44.2	44.8	35.9	38.8	7.9%	-5.9%
国内投信販売金額	3,271.8	3,882.8	1,203.5	899.0	942.0	838.3	827.1	-1.3%	-31.3%
株式投信	2,525.9	3,107.2	955.6	719.8	719.5	712.3	724.1	1.7%	-24.2%
外国投信	745.9	775.6	247.9	179.2	222.5	126.0	102.9	-18.3%	-58.5%
その他									
個人向け国債販売額 (約定ベース)	398.9	317.9	113.4	38.6	89.0	76.8	82.0	6.7%	-27.7%

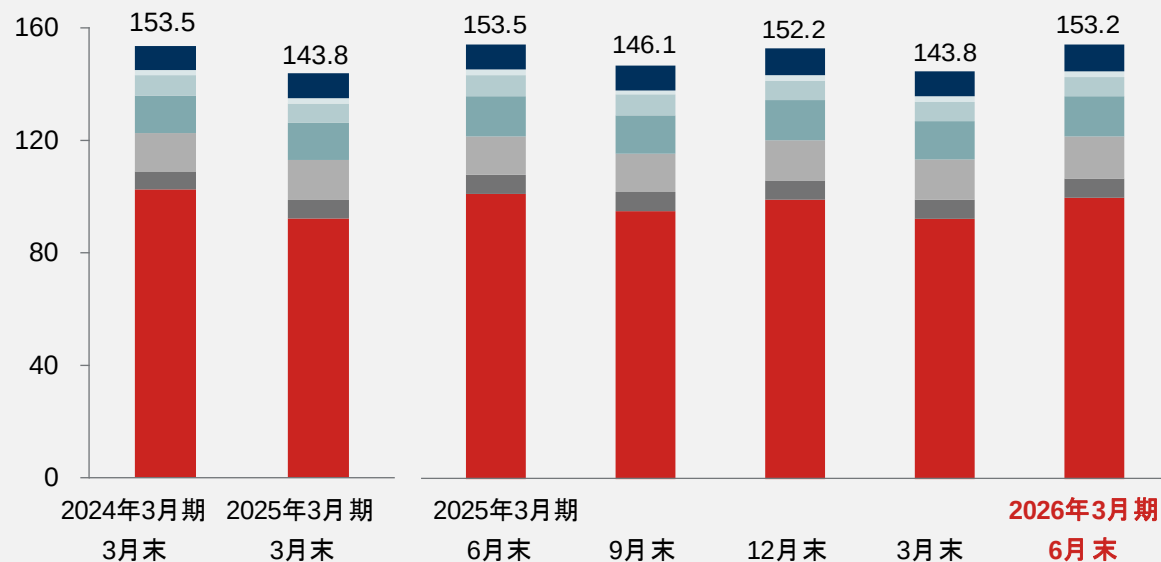
1. 2025年4月のバンキング部門新設に伴い、2025年3月期以前の数字を遡及修正

ウェルス・マネジメント部門関連データ(2)

ウェルス・マネジメント部門顧客資産残高

(兆円)

- その他
- 外国投信
- 公社債投信
- 株式投信
- 国内債券
- 外貨建債券
- エクイティ



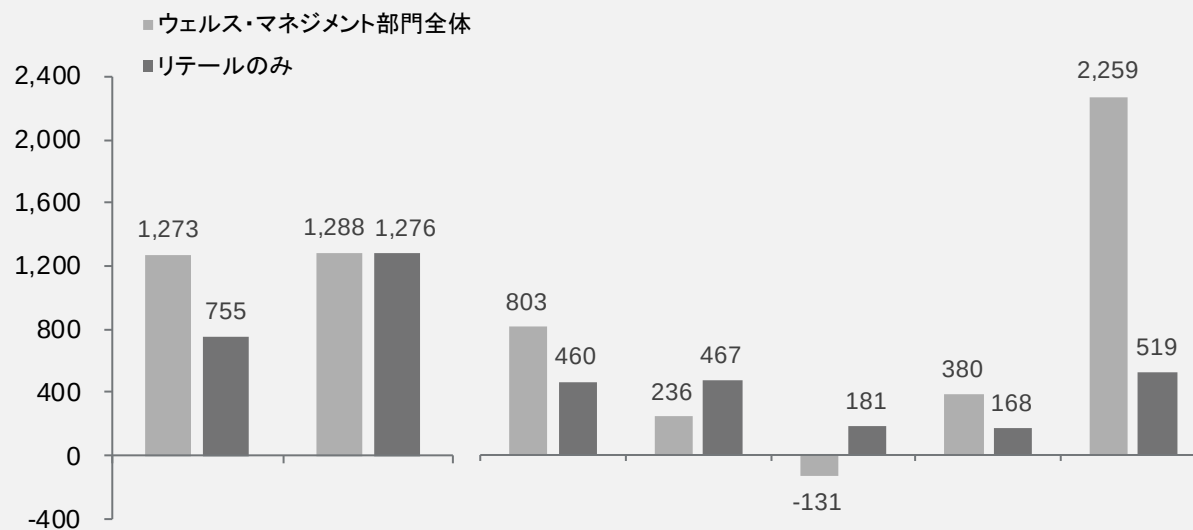
	2024年3月期 3月末	2025年3月期 3月末	2025年3月期 6月末	2025年3月期 9月末	2025年3月期 12月末	2025年3月期 3月末	2026年3月期 6月末
エクイティ	102.5	92.2	100.6	94.6	98.9	92.2	99.7
外貨建債券	6.4	6.5	6.8	6.5	6.5	6.5	6.5
国内債券 ¹	13.7	14.2	13.7	14.0	14.0	14.2	14.7
株式投信	13.3	13.3	14.2	13.5	14.4	13.3	14.2
公社債投信	7.3	6.7	7.3	7.0	7.2	6.7	6.8
外国投信	1.8	2.0	2.0	1.8	2.0	2.0	2.0
その他 ²	8.6	8.8	8.9	8.7	9.2	8.8	9.3
合計	153.5	143.8	153.5	146.1	152.2	143.8	153.2

1. CB・ワラントを含む 2. 年金保険契約資産残高を含む

ウェルス・マネジメント部門関連データ(3)

現金本券差引¹

(10億円)



	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期 1Q	2025年3月期 2Q	2025年3月期 3Q	2025年3月期 4Q	2026年3月期 1Q
ウェルス・マネジメント部門全体	1,273	1,288	803	236	-131	380	2,259
リテールのみ ²	755	1,276	460	467	181	168	519
入金預り ³	5,305	6,256	1,750	1,649	1,477	1,381	1,809

- 現金および本券の流入から流出を差引
- リテールは、ウェルス・マネジメント部門全体の金額から、法人課、プライベート・ウェルス・マネジメントグループ及びワークプレイス・サービスを除いて算定。2025年3月期1Qから集計範囲を変更したことから、2024年3月期の数字を遡及修正
- リテールのみ対象。2025年3月期1Qから集計範囲を変更したことから、2024年3月期の数字を遡及修正

ウェルス・マネジメント部門関連データ(4)

口座数

(千口座)

	2024年3月期 3月末	2025年3月期 3月末	2025年3月期			2026年3月期	
			6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
残あり顧客口座数	5,496	5,934	5,524	5,888	5,925	5,934	5,965
株式保有口座数	2,972	3,285	2,978	3,265	3,275	3,285	3,292
NISA開設口座数 ¹	1,780	1,779	1,745	1,763	1,771	1,779	1,800
オンラインサービス口座数	5,582	5,974	5,655	5,796	5,881	5,974	6,053

個人新規開設口座数・IT比率²

(千口座)

	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期			2026年3月期	
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
個人新規開設口座数	334	372	83	81	99	109	103
IT比率 ²							
売買件数ベース	84%	85%	84%	86%	85%	87%	86%
売買金額ベース	59%	60%	58%	61%	59%	62%	59%

1. 2024年6月末時点の数値からジュニアNISA口座数を含まない

2. 現物株のうち、オンラインサービスを通じて売買された割合

インベストメント・マネジメント部門関連データ(1)

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失

(10億円)

	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期				2026年3月期	前四	前年
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	半期比	同期比
事業収益	137.2	163.7	39.1	39.4	42.0	43.3	40.6	-6.0%	4.0%
投資損益	16.9	28.8	8.6	16.7	3.8	-0.2	9.9	-	15.7%
収益合計(金融費用控除後)	154.1	192.5	47.7	56.1	45.7	43.0	50.6	17.6%	6.1%
金融費用以外の費用	93.9	102.9	24.5	24.2	26.8	27.5	29.0	5.8%	18.6%
税前利益(損失)	60.2	89.6	23.2	31.9	18.9	15.5	21.5	38.5%	-7.1%

運用資産残高 - 会社別¹

(兆円)

	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期				2026年3月期
	3月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
野村アセットマネジメント	91.0	88.1	91.4	87.7	92.2	88.1	93.0
ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント他 ²	5.6	5.5	6.2	5.9	6.3	5.5	8.8
運用資産残高(グロス) ³	96.6	93.6	97.5	93.6	98.5	93.6	101.8
グループ会社間の重複資産	7.6	4.3	5.0	4.8	4.9	4.3	7.5
運用資産残高(ネット) ⁴	89.0	89.3	92.5	88.8	93.5	89.3	94.3

1. 2024年4月1日付の米州の組織再編成に伴い、2025年3月期以降の野村アセットマネジメントの運用資産残高(グロス)並びにグループ会社間の重複資産から同額の運用資産残高が減少。
2. 2025年4月1日付の野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティングのインベストメント・マネジメント部門への移管に伴い、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント他の運用資産残高(グロス)並びにグループ会社間の重複資産において同額の運用資産残高が増加
3. インベストメント・マネジメント部門傘下の運用会社の運用資産の単純合計(グロス)
4. 運用資産残高(グロス)からインベストメント・マネジメント部門内の重複資産等を控除したもの

インベストメント・マネジメント部門関連データ(2)

インベストメント・マネジメント部門 資金流入－ビジネス別¹

(10億円)	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期				2026年3月期
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
投資信託ビジネス	1,845	2,113	695	655	489	274	-207
うちETF	473	987	145	521	-352	673	-667
投資顧問・海外ビジネス他	1,915	536	256	468	-229	40	315
資金流入 合計	3,760	2,648	951	1,123	260	314	108

国内公募投信残高推移と野村アセットマネジメントのシェア²

(兆円)	2024年3月期 3月末	2025年3月期 3月末	2025年3月期				2026年3月期
			6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
国内公募投信残高							
マーケット	227.0	236.3	237.4	230.2	246.0	236.3	254.3
野村アセットマネジメントシェア	26%	25%	26%	25%	25%	25%	25%
国内公募株式投信残高							
マーケット	211.0	221.5	221.6	215.2	230.3	221.5	239.0
野村アセットマネジメントシェア	25%	24%	24%	24%	24%	24%	23%
国内公募公社債投信残高							
マーケット	16.0	14.8	15.8	15.0	15.7	14.8	15.3
野村アセットマネジメントシェア	44%	44%	44%	44%	45%	44%	44%
ETF残高							
マーケット	89.6	85.8	89.6	85.9	89.4	85.8	92.3
野村アセットマネジメントシェア	43%	44%	44%	44%	44%	44%	44%

1. 運用資産残高(ネット)に基づく資金流入 2. 出所: 投資信託協会

ホールセール部門関連データ

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失

(10億円)

	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期				2026年3月期	前四	前年
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	半期比	同期比
収益合計(金融費用控除後)	866.1	1,057.9	244.8	263.4	290.5	259.2	261.1	0.7%	6.6%
金融費用以外の費用	812.2	891.7	223.7	218.1	228.2	221.7	219.2	-1.1%	-2.0%
税前利益(損失)	53.9	166.3	21.1	45.3	62.4	37.5	41.9	11.7%	98.4%

ホールセール部門 収益の内訳

(10億円)

	2024年3月期	2025年3月期	2025年3月期				2026年3月期	前四	前年
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	半期比	同期比
フィクスト・インカム	420.3	499.2	125.6	127.8	139.9	105.8	124.8	18.0%	-0.6%
エクイティ	286.8	375.4	82.0	93.2	99.1	101.1	98.3	-2.8%	19.9%
グローバル・マーケット	707.1	874.6	207.7	221.1	239.0	206.9	223.1	7.8%	7.5%
インベストメント・バンキング	159.0	183.3	37.2	42.3	51.5	52.3	37.9	-27.4%	2.0%
収益合計(金融費用控除後)	866.1	1,057.9	244.8	263.4	290.5	259.2	261.1	0.7%	6.6%

人員数

	2024年3月期 3月末	2025年3月期 3月末	2025年3月期			2026年3月期	
			6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
日本	14,870	14,877	15,215	15,045	14,977	14,877	15,317
欧州	3,053	3,133	3,057	3,111	3,114	3,133	3,155
米州	2,440	2,417	2,450	2,502	2,433	2,417	2,476
アジア・オセアニア ¹	6,487	6,815	6,622	6,724	6,736	6,815	6,960
合計	26,850	27,242	27,344	27,382	27,260	27,242	27,908

1. インド(ボワイ・オフィス)を含む

Disclaimer

本資料は、野村ホールディングス株式会社が、米国会計基準による2026年3月期第1四半期に関する情報の提供を目的として作成したものです。

本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。売付または買付の勧誘は、それぞれの国・地域の法令諸規則等に則って作成・配布される募集関連書類または目論見書に基づいて行われます。

本資料に掲載されている情報や意見は、信頼できると考えられる情報源より取得したものです。その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落、誤謬、本情報の使用により引き起こされる損害等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料の一切の権利は別段の記載がない限り野村ホールディングス株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。

本資料は、将来の予測等に関する情報（「将来予測」）を含む場合があります。また当社の経営陣は将来予測に関する発言を行うことがあります。これらの情報は、過去の事実ではなく、あくまで将来の事象に対する当社の予測にすぎず、その多くは本質的に不確実であり、当社が管理できないものであります。実際の結果や財務状態は、これらの将来予測に示されたものとは、場合によっては著しく異なる可能性があります。したがって、将来予測は、過度に信頼すべきではなく、不確実性やリスク要因をあわせて考慮する必要がある点にご留意ください。実際の結果に影響を与える可能性がある重要なリスク要因として は、経済情勢、市場環境、政治的イベント、投資家のセンチメント、セカンダリー市場の流動性、金利の水準とボラティリティ、為替レート、有価証券の評価、競争の条件と質、取引の回数とタイミング等が含まれるほか、当社ウェブサイト (<https://www.nomura.com>)、EDINET (<https://info.edinet-fsa.go.jp/>) または米国証券取引委員会 (SEC) ウェブサイト (<https://www.sec.gov>) に掲載されている有価証券報告書等、SECに提出した様式20-F年次報告書等の当社の各種開示書類にもより詳細な記載がございますので、ご参照ください。

なお、本資料の作成日以降に生じた事情により、将来予測に変更があった場合でも、当社は本資料を改訂する義務を負いかねますのでご了承ください。

本資料に含まれる連結財務情報は、監査対象外とされております。

Nomura Holdings, Inc.

www.nomura.com/jp/